



すみ隆仁県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

そこで何う。教職員による性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

性暴力事案の根絶に向けて県教育委員会とはどのように取り組んできたのか。

児童生徒を性犯罪から守るために



6月県議会一般質問に登壇した鷺見議員

6月県議会一般質問

歯科医師でもある鷺見隆仁県議は、医療に関する造詣をもとに、千葉県の医療体制充実に向けた取り組みを、6月の定例県議会では一般質問に立ち、医療資材の不足問題や教職員等による性犯罪への対応、カスマーハラスメント対策についてなど、多項目にわたって県民・市民の立場から県執行部の考え方をいただきました。その概要をお伝えします。

不足する医療資材、安定供給の確保を

鷺見議員 中東情勢の悪化に伴う原油価格の高騰や物流の停滞により、一部の医療機関で、石油由来製品である医療用手袋などの確保が困難な状況が生じている。点滴バッグ・輸液チューブ、注射器、カテーテル、医療用手袋など、使い捨て医療材料の多くは原油由来の合成樹脂・合成ゴムを原料としている。国も事態を重く見て、これらを「国民の命に直結する重要物資」と位置づけ、安定供給の確保に乗り出している。

保健医療担当部長 県では、中東情勢を踏まえ、医療機関の診療体制への影響を最小限に抑えるため、国が実施する医療機関等の調査に協力するとともに、事業者や医療機関等へのヒアリングを通じて、実態把握に努めています。このうち、医療用手袋については、一部医療機関において確保が困難な状況が

生じていることから、国が医療用手袋を確保し、有償頒布を行うとしたことを受け、県では、購入方法等を医療機関等に速やかに周知するとともに、購入希望を取りまとめ、順次、国へ報告を行っているところです。

そこで何う。中東情勢により医療用手袋の不足が懸念される中、医療機関の診療に支障をきたさないよう、県ではどのような取組を行っているのか。

県内の供給・在庫の実態把握を医師会・歯科医師会や看護・介護団体等と継続的に共有していただきたい。また、こうした供給途絶リスクは今後も繰り返し起こり得る危機であり、平時からの備蓄や危機発生時の県内融通調整の枠組みを検討していただきたい。県民の命を守る最前線の責任者として、主体的に行動していただくよう強く要望する。

【要望】 県内の供給・在庫の実態把握を医師会・歯科医師会や看護・介護団体等と継続的に共有していただきたい。また、こうした供給途絶リスクは今後も繰り返し起こり得る危機であり、平時からの備蓄や危機発生時の県内融通調整の枠組みを検討していただきたい。県民の命を守る最前線の責任者として、主体的に行動していただくよう強く要望する。

進めているところで。鷺見議員 部活動の地域展開に関して、人材バンク登録者の犯罪歴確認体制の整備状況はどうか。また日本版DBSとの制度的整合はどうか。

教育長 国の部活動改革に関するガイドラインでは、地域クラブ活動の認定要件として適切な指導体制を確保することが示されています。現在、県教育委員会が運用し、情報提供している人材バンク「ちばクラブサポ」では、新規登録時に犯罪歴がないことなどを申告する項目を設定するなど、確認体制を整備しています。

また、事実を把握した際には、児童生徒の安全確保を最優先とし、関係職員との接触を遮断するとともに、県教育委員会の速やかな報告を求め、必要に応じて警察や児童相談所等と連携し、適切に対応することとしております。

鷺見議員 部活動の地域展開に関して、人材バンク登録者の犯罪歴確認体制の整備状況はどうか。また日本版DBSとの制度的整合はどうか。

教育長 国の部活動改革に関するガイドラインでは、地域クラブ活動の認定要件として適切な指導体制を確保することが示されています。現在、県教育委員会が運用し、情報提供している人材バンク「ちばクラブサポ」では、新規登録時に犯罪歴がないことなどを申告する項目を設定するなど、確認体制を整備しています。

また、事実を把握した際には、児童生徒の安全確保を最優先とし、関係職員との接触を遮断するとともに、県教育委員会の速やかな報告を求め、必要に応じて警察や児童相談所等と連携し、適切に対応することとしております。

【要望】 採用時・異動時における過去の性犯罪歴の徹底的な確認体制の構築。学校現場における密室性の排除。教職員と児童・生徒の個人的SNS連絡の原則禁止のルールの徹底。独立した第三者機関による相談窓口の設置などにより、子どもたちを守るため全庁を挙げて全力で取り組んでいただくよう要望する。

すみ隆仁 県議事務所

〒261-0001 千葉市美浜区幸町1-2-2 桑田ビル3A
TEL 043-246-5066 FAX 043-262-9930
mail: sumitakahitokouenkai@gmail.com

経歴

- ◆1979年2月 千葉市生まれ
- ◆千葉大学付属小学校、市川学園市川中学校、市川高等学校、日本歯科大学卒、日本大学大学院修士課程修了
- ◆2019年5月 千葉市議会議員選挙で当選
- ◆2023年4月 千葉県議会議員選挙で当選

- ◆現職 健康福祉常任委員会委員長 商工議員連盟委員 医療問題議員研究会 幹事 千葉県歯科医師連盟 参与 法務省保護司

新たな地域医療 構想の策定で 地域医療の充実を

鷺見議員 千葉リハビリテーションセンターを除く県立病院5病院群、合計病床数約1,200床、職員約2,300名を擁する本県医療の中核であるが、令和6年度決算まで11年連続の赤字という厳しい経営状況のなか、令和7年3月に「県立病院経営強化プラン」が策定された。この計画期間は令和10年までに策定する新たな地域医療構想とも重なる。



自席から要望する鷺見議員

診療所が、退院後の受け皿として、また在宅医療の後方支援として、地域包括ケアの実質的な担い手となっている現実を実感している。しかし、有床診療所は後継者問題や施設老朽化など複合的な課題に直面している。

そこで何う。県立病院経営強化プランと新たな地域医療構想との関係をどのように整理するのか。また、新構想下で県立病院が政策医療の中核として担うべき役割について、どのように考えているのか。

保健医療担当部長 県では、全ての県民が適切に医療や介護サービスを受けられる体制を確保するため、高齢者人口がピークを迎える令和22年を見据えた「新たな地域医療構想」の策定を進めており、同構想では、県立病院も含め、県全体の良質かつ適切な医療提供体制の確保を目指しているところだ。

また、病院局では、現在、令和10年度までの「県立病院経営強化プラン」に基づき、経営改善や医療機能の強化に取り組んでいるところですが、今後は新たな構想の内容を踏まえ、同プランの見直しを検討することとしていきます。

現行の保健医療計画において、県立病院は、医療圏内で完結できない高度専門的な医療機能を担うことを基本としています。地域によつては、地域医療への貢献が期待されている実情があることから、今後の役割については、新たな地域医療構想を進める議論の中で検討してまいります。

医療・介護現場を悩ますハラスメント

鷺見議員 近年、人材不足に拍車をかけているのがカスタマーハラスメントの問題でもある。理不尽なクレーム等に疲弊し、志を持って医療・介護の道に入った若い職員が現場を去っていく。これは、医療・介護提供体制全体に影響を及ぼす重大な公共政策課題である。

とりわけ在宅医療や訪問介護の現場では、職員が孤立しやすく、ハラスメント被害が深刻化しやすい構造の課題がある。

健康福祉部長 在宅医療や訪問介護の現場を支える職員をカスタマーハラスメントから守り、安心して働き続けられる環境を整備することは、医療・介護人材の確保・定着の観点からも重要です。令和5年度に県が実施した在宅医療実態調査では、訪

問看護ステーションの約5割が、また令和6年度に公益財団法人介護労働安定センターが実施した全国調査では、訪問系介護職員の同じく約5割が、利用者やその家族からハラスメント被害を受けたと回答しています。

鷺見議員 認知症等の人から介護職員に対し暴言・暴力があった場合、カスタマーハラスメントとの線引きが難しいと思うが、県はどのように考えているのか。

健康福祉部長 介護現場においては、認知症等の症状に起因して利用者からの暴言や暴力が行われる場合があり、こうした言動を一律にハラスメントとして捉えるのではな

く、介護事業所は医師やケアマネジャーなど、多職種と協働しつつ、医学的な知見に基づき対応することが重要です。

要望 県では、かかりつけ医や介護職員などを対象に、認知症の専門的な知識やケアの技術を習得するための研修を行うほか、これら専門職が互いに連携を深めるための研修も行うなど、多職種協働による認知症ケアの推進に取り組んでいます。

一方、利用者からの暴言や暴力が認知症等に起因する場合であっても職員の安全に十分配慮する必要がある。事業所においてはサービス継続の可否や対応のあり方について、判

床診療所がその機能を担うことが重要であるとしています。

加えて、新たな地域医療構想においては、人口の少ない地域を中心に、地域の在宅医療の提供が十分ではない場合等においては、有床診療所等の医療機関が、在宅医療の提供を推進する必要があるとの考え方を示

しています。

県としては、こうした国の考え方も踏まえ、中小病院や有床診療所を含めた各医療機関が、在宅医療等連携機能など地域においてどのような役割を担うのかについて議論を進めるとともに、その議論の結果も踏まえ、必要な支援のあり方について検討してまいります。

が、新時代にふさわしい明るい未来を描ける道路となるよう、計画の早期具体化に向け、積極的に取り組んでまいります。

鷺見議員 幕張海浜公園の海側に設置されたJFA夢フィールドは幕張地区の賑わいや活性化に資する施設であるが、利用状況はどうか。

都市整備局長 令和2年6月に供用を開始した「JFA夢フィールド」には、サッカーピッチ4面、フットサルアリーナに加え、クラブハウスやスポーツスパ等の施設が設置されています。

令和6年度におけるこれらの施設の主な利用状況は、サッカー日本代表のトレーニングキャンプや、県内の中学生、高校生などの大会のほか、児童向けにサッカー場の芝生を開放するなど、スポーツスパも含め、約66万人の利用があったと日本サッカー協会から報告を受けています。

引き続き協会や関係機関と連携し、公園の活性化に努めてまいります。

幕張新都心のまちづくり

鷺見議員 幕張新都心は千葉県の顔ともいえる国際業務都市として発展してきた。一方で、重要な課題が数多くある。そこで何う。新湾岸道路の現在の取組状況はどうか。

県土整備部長 新湾岸道路は、湾岸地域の渋滞解消や防災力の強化はもとより、第2の開港を迎える成田空港のアクセスを高速化し、我が国の国際競争力の強化や生産性の向上に資する大変重要な道路です。

県では、国や沿線市と連携し、昨年5月に示された複数の概略ルートや構想案に対し、千葉市美浜区役所を含む、湾岸地域の27か所で、オープンハウスやパネル展等のコミュニケーション活動を実施し、約9,400件の御意見をいただいたところです。

引き続き、関係者との合意形成に努め、新湾岸道路